



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 ホシデン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6804 URL <https://www.hosiden.com/index.html>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 谷 忠道 (TEL) 072-993-1010
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	98,130	△15.7	4,422	84.9	5,475	179.8	3,636	176.8
2026年3月期第1四半期	116,340	101.0	2,391	△45.5	1,956	△63.7	1,313	△64.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 7,375百万円(1,130.8%) 2026年3月期第1四半期 599百万円(△89.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	73.87	68.58
2026年3月期第1四半期	25.82	24.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	231,456	154,023	66.5
2026年3月期	215,281	150,243	69.8

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 154,023百万円 2026年3月期 150,243百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	25.00	—	73.00	98.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	39.00	—	38.00	77.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	238,000	△3.0	9,600	18.5	9,100	△5.1	6,400	4.8	130.00
通期	436,000	△2.7	18,000	△6.4	18,000	△27.0	12,500	△22.9	253.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想における為替レートは、1米ドル155円を前提としております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 豪熙電電子(上海)(有)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	58,502,584株	2026年3月期	58,502,584株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	9,270,187株	2026年3月期	9,269,912株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	49,232,404株	2026年3月期1Q	50,887,743株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようにお願いいたします。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年4月～2026年6月)の世界経済は、中東情勢の緊迫化や各国の通商政策を巡る不確実性の高まりなどを背景に、地域ごとに強弱が見られる状況で推移しました。米国経済ではAI関連分野を中心とした設備投資が堅調に推移し、景気は底堅さを維持しました。一方、欧州経済は物価上昇や先行き不透明感の高まりにより、弱含みで推移しました。また、中国経済は個人消費の停滞に加え、不動産市場の低迷や設備投資の伸び悩みにより、景気の減速傾向が続きました。我が国の経済は、個人消費や輸出の回復がみられたものの、物価上昇の影響などにより、慎重な状況が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきまして、自動車関連市場では、自動車の電装化の進展やADAS搭載車の増加を背景に、車載向け電子部品需要は堅調に推移しました。一方、移動体通信関連市場につきましては、中国市場で需要低迷が継続したことなどから、厳しい事業環境が続きました。

このような状況の下で、当社グループでは、自動車関連向け売上が増加したものの、アミューズメント関連向けが減少し、移動体通信関連向けも減少したことにより、全体での売上は減少となりました。

利益面につきましては、売上高は前年同期を下回ったものの、前年同期において営業利益を押し下げた急激な円高の影響が当第1四半期連結累計期間にはなかったことから、営業利益は前年同期を上回る結果となりました。また、当第1四半期連結会計期間末では為替相場が円安となったため、前年同期に発生であった為替差損が当期は為替差益となり、経常利益は前年同期を上回りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は98,130百万円(前年同期比15.7%減)、営業利益は4,422百万円(前年同期比84.9%増)、経常利益は為替相場変動に伴う為替差益642百万円を計上し、5,475百万円(前年同期比179.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,636百万円(前年同期比176.8%増)となりました。

報告セグメントの売上高及びセグメント利益の状況は、次のとおりであります。

機構部品の売上高につきましては、自動車関連向けは増加しましたが、アミューズメント関連向け及び移動体通信関連向けが減少したことにより、売上高は89,355百万円(前年同期比16.9%減)となったものの、前年同期において営業利益を押し下げた急激な円高の影響が当第1四半期連結累計期間にはなかったことからセグメント利益は4,249百万円(前年同期比206.0%増)となりました。

音響部品の売上高につきましては、AV機器関連向けは減少しましたが、自動車関連向けが増加したことにより、売上高は5,326百万円(前年同期比7.4%増)となったものの、比較的利益率の良いAV機器関連向け売上高の減少によりセグメント利益は112百万円(前年同期比84.4%減)となりました。

複合部品その他の売上高につきましては、アミューズメント関連向けが減少したことにより、売上高は3,448百万円(前年同期比11.5%減)、セグメント利益は59百万円(前年同期比78.6%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産・負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が増加したものの、売上債権、棚卸資産及び投資有価証券の増加等により前連結会計年度末比16,174百万円増の231,456百万円となりました。また、負債につきましては、未払法人税等が増加したものの、仕入債務の増加等により前連結会計年度末比12,394百万円増の77,432百万円となりました。

なお、純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により前連結会計年度末比3,780百万円増の154,023百万円となり、自己資本比率は66.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比23,646百万円減の42,404百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、18,715百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5,529百万円、売上債権の増加30,279百万円、棚卸資産の増加4,339百万円、仕入債務の増

加16,019百万円、法人税等の支払6,015百万円によるものであります。

投資活動による資金の減少は、1,548百万円となりました。これは主に、定期預金の預入による支出3,360百万円、定期預金の払戻による収入3,360百万円、有形固定資産の取得による支出1,593百万円によるものであります。

財務活動による資金の減少は、3,614百万円となりました。これは主に、配当金の支払3,593百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、2026年5月8日公表の通りであり、変更はありません。

前提とする為替レートにつきましては、従来どおり1米ドル155円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	77,685	54,100
売掛金	25,813	56,260
電子記録債権	1,022	999
有価証券	697	698
商品及び製品	7,676	6,795
仕掛品	4,478	5,396
原材料及び貯蔵品	57,628	62,167
その他	6,638	6,000
貸倒引当金	△176	△179
流動資産合計	181,466	192,240
固定資産		
有形固定資産	21,516	22,224
無形固定資産	699	678
投資その他の資産		
投資有価証券	8,079	12,836
退職給付に係る資産	2,148	2,156
その他	1,638	1,586
貸倒引当金	△267	△267
投資その他の資産合計	11,599	16,312
固定資産合計	33,815	39,215
資産合計	215,281	231,456

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,338	50,208
電子記録債務	1,252	618
未払法人税等	6,322	1,769
関係会社整理損失引当金	766	22
その他	7,245	6,844
流動負債合計	48,924	59,463
固定負債		
新株予約権付社債	10,161	10,154
退職給付に係る負債	2,278	2,255
その他	3,672	5,558
固定負債合計	16,113	17,968
負債合計	65,038	77,432
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	122,641	122,684
自己株式	△14,063	△14,064
株主資本合計	141,835	141,877
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,758	8,021
為替換算調整勘定	2,560	3,127
退職給付に係る調整累計額	1,089	997
その他の包括利益累計額合計	8,408	12,146
純資産合計	150,243	154,023
負債純資産合計	215,281	231,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	116,340	98,130
売上原価	111,578	91,112
売上総利益	4,762	7,017
販売費及び一般管理費	2,370	2,595
営業利益	2,391	4,422
営業外収益		
受取利息	197	293
受取配当金	82	103
為替差益	—	642
その他	18	20
営業外収益合計	299	1,059
営業外費用		
支払利息	12	6
為替差損	720	—
その他	0	0
営業外費用合計	733	6
経常利益	1,956	5,475
特別利益		
固定資産売却益	2	6
投資有価証券売却益	—	46
特別利益合計	2	53
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,958	5,529
法人税、住民税及び事業税	495	1,376
法人税等調整額	149	516
法人税等合計	645	1,892
四半期純利益	1,313	3,636
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,313	3,636

四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,313	3,636
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127	3,263
為替換算調整勘定	△761	567
退職給付に係る調整額	△80	△92
その他の包括利益合計	△714	3,738
四半期包括利益	599	7,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	599	7,375
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,958	5,529
減価償却費	1,058	998
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△743
売上債権の増減額 (△は増加)	△21,696	△30,279
棚卸資産の増減額 (△は増加)	7,565	△4,339
営業未収入金の増減額 (△は増加)	151	△230
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,985	16,019
その他	△124	49
小計	△4,101	△12,996
利息及び配当金の受取額	285	301
利息の支払額	△11	△5
法人税等の支払額	△1,787	△6,015
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,614	△18,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,366	△3,360
定期預金の払戻による収入	6,868	3,360
長期性預金の払戻による収入	3,500	—
有形固定資産の取得による支出	△1,452	△1,593
その他	△73	44
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,476	△1,548
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△2,035	△3,593
その他	△19	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,054	△3,614
現金及び現金同等物に係る換算差額	△206	233
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,399	△23,646
現金及び現金同等物の期首残高	46,769	66,050
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,369	42,404

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当社は、連結子会社である東莞橋頭中星電器有限公司の全持分を譲渡することを決定し、2025年12月31日付で持分譲渡契約を締結しております。

同社は2026年3月28日をもって生産を終了し、持分譲渡に向けた手続きを進めておりますが、売却時期は2026年8月以降となる見込みであります。

なお、予定売却価額は2,500万元であり、売却損益は現在算定中であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	機構部品	音響部品	複合部品 その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	107,487	4,957	3,895	116,340	—	116,340
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	107,487	4,957	3,895	116,340	—	116,340
セグメント利益	1,388	722	280	2,391	—	2,391

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの業績管理区分の一部変更に伴って一部製品のセグメント区分を見直しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	機構部品	音響部品	複合部品 その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	89,355	5,326	3,448	98,130	—	98,130
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	89,355	5,326	3,448	98,130	—	98,130
セグメント利益	4,249	112	59	4,422	—	4,422

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。